

掛川市監査委員告示第1号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項及び第4項の規定に基づく定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表する。

令和2年3月23日

掛川市監査委員 横山 茂 明

掛川市監査委員 鈴木 正 治

## 1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定による定期監査

## 2 監査の対象、範囲及び監査日

部 課 名		監査日	対象範囲
教育部	教育政策課 学校教育課 図書館	令和元年11月19日	平成31年4月1日から 令和元年9月30日まで
	社会教育課	令和元年11月22日	
健康福祉部	健康医療課	令和元年11月19日	
	長寿推進課 地域包括ケア推進課 福祉課	令和元年11月22日	
	国保年金課	令和元年11月25日	
総務部	財政課	令和元年11月25日	

## 3 監査の方法

各課等から提出された資料に基づき、事前調査を行った上で、合規性・正確性のみならず、行政的視点も踏まえ、所属長及び関係職員から、予算及び事務事業の執行状況等の説明を聴取し、質疑応答により実施した。また、関係課長及び部政策室関係者からも、課事業概要の説明を総括的に聴取した。なお、より効果的な事務の執行を図るために、次の事項について留意した。

- (1) 財務に関する事務の執行が正確かつ適正に行われているか。
- (2) 事務事業の執行が合理的かつ効率的に運営されているか。
- (3) 関係帳簿、書類等の記帳及び管理が適正に行われているか。
- (4) 公金の取り扱いが適正に行われているか。
- (5) 公共施設の安全管理及び衛生管理が適切に行われているか。

## 4 監査の結果及び意見

監査の対象となった予算及び事務事業については、概ね適正に処理・執行されているものと認められたが、一部において改善・検討を要する事項が見受けられた。各部署における監査の内容及び意見は、次のとおりである。また、監査の際に見受けられた軽微な事項については、関係職員に改善を要望したので記述は省略した。なお、監査委員が必要と認めた時は、指摘した事項について改善または検討した結果の報告を求めることがある。

## 教育部

### 教育政策課

#### 1 事務事業の執行状況

##### (1) 委託事業

- ・143件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

##### (2) 工事の執行

- ・17件のうち1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

##### (3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規6件、既存4件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

##### (4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

##### (5) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

#### 2 監査意見

- ・給食費の滞納金が多額となっており、収納率も近隣市に比べ低い数値となっている。受益者負担の公平性確保のため、生活困窮などやむを得ない場合を除き、抜本的に徴収方法を見直し早期改善に努められたい。
- ・大須賀と大東の給食センターの統合については、二重投資とならないよう計画的に進められたい。
- ・予算科目の構造に起因しているところでもあるが、事業内容も相手先も同じ委託契約を小学校と中学校で締結している契約が複数見受けられる。委託先と職員双方の負担軽減を考慮し、委託契約の仕方について見直しを検討されたい。

## 学校教育課

#### 1 事務事業の執行状況

##### (1) 委託事業

- ・36件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

##### (2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存1件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

##### (3) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

#### 2 監査意見

- ・来年度から本格的導入となる外国語教育の充実のため、教員個々の英語力と指導力の向上、更に教員を補助するALTの人材確保に努められたい。
- ・要支援児童生徒数が増加しているため、学校サポーターの人材確保に努められたい。
- ・全国学力・学習状況調査の結果は、全国平均を上回り高成績の科目もあった。また、地域の行事に参加する児童生徒の割合に関する数値が全国平均を大きく上回っており、子供を育む環境の充実に学校だけでなく地域も尽力されていると推察する。今後も児童生徒の豊かな感性と健

やかな心身を育む教育の充実に努められたい。

- ・民間プールを活用した授業を初めて導入しメリットが認められるので、費用対効果等を検証し拡大を進められたい。
- ・市内小中学校は、学校の規模や立地場所によって様々な課題があるが、児童生徒が安全に生活できる環境を整えられるように尽力されたい。

## **社会教育課**

### 1 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・79件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、1件において支払い遅延があったため、適正に処理するよう指導した。

#### (2) 補助金等の交付

- ・10件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

#### (3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存1件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

#### (4) 公金マニュアルの運用状況

- ・2件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

### 2 監査意見

- ・吉岡彌生記念館の有効活用については、東京女子医大との結びつきを深め、魅力ある施設として活用を図り来場者の増加に努められたい。
- ・高天神城跡地と横須賀城跡地は今後も多額の維持費がかかり続けることが予想される。現在の暫定的な使い方の課題を地元を示していくと共に、掛川城との連携を深め、将来的な活用の構想を早急に検討されたい。
- ・成人式の開催場所については、参加者の意見と、その運営に関わる者の負担軽減を考慮し、開催場所を1カ所に統一することを検討されたい。

## **図書館**

### 1 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・26件のうち4件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた

#### (2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存3件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

#### (3) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

#### (4) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

### 2 監査意見

- ・年々、来館者数が減少しており、少子高齢化で更に減少が見込まれる。先進地事例を研究し親

しまれる図書館となるよう検討されたい。

- ・中高生の本離れが進んでいる。学校との連携により子供の読書活動の推進に努められたい。
- ・大東図書館2階の展示場の有効活用を更に進められたい。

## **健康福祉部**

### **福祉課**

#### 1 事務事業の執行状況

##### (1) 委託事業

- ・27件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

##### (2) 補助金等の交付

- ・9件のうち1件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

##### (3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規3件、既存2件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

##### (4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

##### (5) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

#### 2 監査意見

- ・社会福祉関連費用は重要ではあるが、金額の妥当性と費用対効果、重複した支出がないか等検証されたい。
- ・障がい者就労支援事業は、障がい者の自立に向け、引き続き法定雇用率未達成の企業への働きかけと、定着支援に努められたい。
- ・課内において時間外勤務の偏りが見受けられる。今年度の特殊な事情もあるが、課内で協力体制を作るなど早急に対策を講じられたい。
- ・福祉館4館については、施設の老朽化に伴い修繕費の増加が予測される。施設の利用現状を鑑み、他施設との共用や統合等、将来的な方向性について検討されたい。
- ・住宅新築資金等貸付金で回収困難な案件は、弁護士への委託等を検討されたい。

## **長寿推進課**

#### 1 事務事業の執行状況

##### (1) 委託事業

- ・44件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

##### (2) 補助金等の交付

- ・3件のうち1件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

##### (3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存1件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

##### (4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

## 2 監査意見

- ・ききょう荘は、高齢化が進む社会において今後も必要な施設であるので、プライバシーが保たれ利用しやすい施設となるよう改修を検討されたい。また、小笠老人ホームについても利用促進に向け、周知に努められたい。
- ・22世紀の丘は管理と利用に多くの課や組織(社会福祉協議会)が関わっているため、有効的に活用されているのかわかりにくい。関係部署は更に連携協力し、施設の位置付けを明確にすることと経費に見合う運営方法について協議を進められたい。
- ・高齢者に対しては、生きがい活動支援や敬老会、老人クラブ、配食サービスなど、様々な公費負担の事業が実施されている。効果の高い事業を中心にさらに周知を図るとともに、地域支え合いの体制づくりに努められたい。
- ・介護事業については、介護予防ボランティアの育成や各種健康教室の参加率を高め、介護予防事業の充実・強化により、介護給付事業費の低減に努められたい。

## 健康医療課

### 1 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・52件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

#### (2) 補助金等の交付

- ・4件のうち1件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

#### (3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規1件、既存1件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

#### (4) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

#### (5) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

## 2 監査意見

- ・市内で医師が著しく偏在している課題については、特に南部地域の医師不足解消に向け財政支援も含めた対策を検討されたい。

## 地域包括ケア推進課

### 1 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・17件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

#### (2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規2件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

## 2 監査意見

- ・東京女子医大と良好な関係を深め、中東遠総合医療センターやふくしあとも連携し、医療従事

者の育成に資するよう尽力されたい。

- ・2年目を迎えた発達相談支援センターのびる一むは、今後も相談件数の増加が見込まれる施設であるので、関係機関との連携を深めるとともに、職員の育成にも努められたい。
- ・地域健康医療支援センターの運営にあたっては、保健師を始めとした専門職や、福祉分野に精通した職員の確保・人材育成が重要であるので、関係課と十分協議し運営体制の強化に努められたい。

## **国保年金課**

### 1 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・18件のうち4件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

#### (2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存2件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

#### (3) 郵券等の管理状況

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。

#### (4) 公金マニュアルの運用状況

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

### 2 監査意見

- ・国保事業の広域化により、県下保険料の統一による保険料の増額が見込まれる。保険料上昇の要因となる給付費を抑制するため、ジェネリック医薬品の使用啓発や予防事業等を継続しつつ、更なる対策を検討されたい。
- ・定期検診による早期発見は医療費の抑制に繋がるので、検診の受診率を上げる対策について、医師会や近隣医療機関と協議を進めるとともに、市民への周知に努められたい。
- ・国保税等の未収金の抑制に引き続き努められたい。

## **総務部**

### **財政課**

#### 1 事務事業の執行状況

#### (1) 委託事業

- ・2件のうち2件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

#### (2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存1件について現物確認したところ、適正に管理・活用されていた。

### 2 監査意見

- ・一般会計だけでなく、特別・企業会計も含めた起債については、将来世代への負担軽減のため、新規発行額が元金償還額を上回ることがないように努められたい。また、人口減少に伴い今後は税収も減ることを勘案し、歳入に見合う歳出総額の抑制ため事業の見直しを進められたい。
- ・施設維持修理費が年々増加するなか、施設の統廃合複合化による経費削減を早期に進められ

たい。また、当初計画の見込みの甘さにより追加経費が生じているケースも見受けられるので、確実な計画と執行を期待する。

- 補助金と交付金については、役割を終えたと思われるものや費用対効果が小さいものは、積極的に見直しを検討されたい。